

学校法人 国際ことば学院 国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡市駿河区八幡3丁目2-28 TEL 054-284-8383 / FAX 054-284-8338 ホームペーシ' http://jp.kotoba.ac.jp/ メールアトレス info@kotoba.ac.jp

国際文化交流会が行われました

2016年7月23日(土)、グランシップ11階会議ホール・風にて第19回国際文化交流会が行われました。今回のスピーチ出場者は、前半の部・後半の部を合わせて15人、テーマも国際交流や自分の経験から学んだことや家族をテーマにしたものから、現代の社会問題を扱ったものまで、留学生の心に抱く熱い思いを届けてくれました。

スピーチに向けて学生たちが準備を始めるのは、実は 4 月末のゴールデンウィークの時からです。学校の休みの時期を利用しエントリーのための作文を書いてきてくれたのは、なんと 24 人もの学生たち。まさかこんなに多くのエントリーがあるとは思わず、集まった原稿を前に、どうやって出場者を決めようかと困ってしまうほどでした。そんな中から選ばれた 15 人の出場者は全員 2 年生です。進学のために必要な 6 月中旬の日本留学試験、また 7 月上旬の日本語能力試験の勉強もこなしながら原稿を準備し、当日はお客様やクラスメート・後輩を前にして、堂々とスピーチをしてくれました。また、国際文化交流会のために頑張ってくれたのは 2 年生だけではありません。1 年生も日本語の歌で会を盛り上げてくれました。そして阿部先生による朗読は、会場にいた人の心を捉えて放さないすばらしいものでした。

今回で国際文化交流会は19回目を迎えました。その間に多くの学生がことば学院に入学し、巣立っていきました。人が変われば伝えたい思いも変わるでしょう。その時々で「流行り」と呼ばれるものもありますし、逆になくなっていくものもあります。時代は移り変わっていくものです。次はどんなスピーチが聞けるのか期待しながら、これからも留学生の思いを皆様にお伝えしていく機会を設けたいと思います。(井戸端)

理事長による 開会の挨拶



お楽しみ企画と 題し、阿部先生 による朗読。



「外郎売の口上」、「お手紙」、「わたしはあかねこ」を披露 してくださいました。





1 年生みんなで歌 った「明日へ」

司会を務めた、ジロ さん、フィアさん、 プーさん、ファラさ ん(左から)







賞金 ハルシャニーさん 「できるかできな いかではなく、やる かやらないか」



銀営/会場営 ラミアさん 「アニメが開いた勇 気という名のドア」



新宿日本語学校賞 タンチョーアウンさん 「108円、日本のすば らしい什組み」



アデルさん 「桜のように」



ギアニさん 「母の日に よせて」



プリヤさん 「人生」



ナインさん 「親の恩を 忘れずに」



ガントゴーさん 「二つ目の家族」

後半の部



金賞/会場賞 ウィボウさん 「やばい!」



銀賞 フェニさん 「躾か、教育か、 虐待か」



ソンさん 「独身」



陳さん 「美しいと いうこと」



アンさん 「自分年齢」



ワインさん 「日本にしかな いもの」



アンティーさん 「もしあの時漢字 が読めていたら」



金賞を受賞した 2 人。おめでとう!

「できるかできないかではなく、やるかやらないか」

E2 クラス G.S. ハルシャニー ペレーラ (スリランカ)

人間というのはすごいですね。なぜかというと、私が話しているこのマイクから、この建物まで、人間が作ったものだからです。何回も失敗しても、あきらめなかったからこのようなものを作ることができました。もし、できるかできないかということばかりを考えていたら、きっとこのようなものは作ることはできなかったのではないでしょうか。

昔のスリランカ女性は、家にいて、のんびりと家事をしている人が多かったです。だから、女性が留学することも、よくないと思われていました。前の私も、昔のスリランカ女性のように一人では何もできなくて、いつも家族に守られていました。

ですから、私が日本へ行きたいというと、両親は反対しました。友達にも「きっと一ヶ月で帰ってくるよ」と言われました。しかし、私はそんな弱い自分に勝ちたいと思って、留学にチャレンジしようと思いました。

日本へ行くための試験で、私は2回も不合格になってしまいました。そこで私は、やっぱりできないかなぁとおもいましたが、できるかできないかじゃない、やるかやらないかが大事だと思い、あきらめずにがんばって、3回目でやっと合格しました。

そして、日本へ来ましたが、一人の生活は考えたより大変でした。私は国で9時半頃に寝ていましたが、今は12時からアルバイトをしています。バイト中に立ったまま寝てしまったこともあります。盲腸になったこともあります。その時は本当に死ぬほど痛かったです。そんなことがいろいろあって、私は国へ帰りたいと思いました。しかし、今帰ったら、あの友達に「やっぱりむりだったね」と笑われる。そして自分に負けることになると思いました。

それで、また、できるかどうかを考えるのをやめて、やるんだ、これもチャレンジだとおもって、頑張り続けることにしました。

スリランカではよく、泳ぐために授業を聞いても、泳がないでプールの前で考えてばかりいたら、いつまでも泳げるようにはならない、大切なことは、水の中に飛び込むことだと言います。

私は、日本という冷たいプールの中に飛び込みました。そして、とても大変で、プールから 出たいと思ったこともあります。でも、自分に負けてはいけないと思い、頑張って、今は、 少しずつ泳げるようになっています。みなさんも、この冷たいプールの中で、いっしょにが んばりましょう。

<ハルシャニーさんの声>

一番初めの練習がうまくいかず心配になってしましました。やっぱり難しいのかなと悩んでいたとき先生が私のことを励ましてくれました。そのときできないならできるまでやろう!という気持ちになりました。担任の先生と発音、パフォーマンスの練習をたくさんしました。前日、喉が痛くて練習ができなかったので頭の中でたくさん練習をしました。本番は緊張とか恥ずかしいという気持ちはなく、スピーチすることが面白いと思いました。友達や先生からたくさんの「おめでとう」をもらってとても嬉しかったです。私のスピーチを聞いて、皆さんに何か受け取ってもらえたらいいなと思います。

「やばい!」

みなさん、食事をしている人が「やば~い」と言いました。これはどんな意味だと思い

Bクラス アグスティアワン ウィボウ (インドネシア)

ますか?「おいしかったんでしょうか」、それとも「おいしくなかったんでしょうか」。 私は、去年4月に来日しました。私が日本に来た理由は、日本で就職したいからです。 そのためには、もっと日本語が上手にならなければなりませんが、日本語は難しいです。 でも最近、言葉の使い方で、難しいけれど、面白いと思ったことがありました。それは、 「やばい」という言葉です。日本人の友達の会話を、よく聞いていると、みんながどんな話 をしているのか、あまり分りませんが、よく話の最後に、「やばい」を使います。「え~ま じか?それはやばい」とか「昨日、遅くまでバイトでやばかった」などです。それを聞いて、 「そうか、「やばい」というのは、「大変」という意味なんだ」と分かりました。けれど別 の日に、女の子の友だちが、おいしそうな料理を食べている時に、ニコニコしながら、「これ、やばいわ」と言いました。私は「あれ、そうか、おいしい料理を食べるのも、大変なこ

しかし、そのあとも、うれしそうな時、悪いことが起こった時、びっくりした時、日本人の友だちが、「やばい!」「やば!」「やべ!」と言っているのを何回も聞きました。どうやら、この言葉はどんな時も使えるようです。この言葉の意味はいったい何でしょう?先生に聞いたら、「やばい」のもともとの意味は、「危ない」、「危険」など悪い意味ですが、現在では、若い人を中心に、いいことが起こった時、とても信じられないような最悪の時、両方の場合に、使われているということでした。

この言葉のように、私たちが教室で学ぶ日本語と、教室の外で使われている日本語は少し違うかもしれません。教室の外で使われている「やばい」のような言葉の意味や使い方が分っても、日本語能力試験や、留学試験には、直接、役に立たないかもしれませんが、もし日本語や日本人に、興味を持っていれば、教室の外でもいろいろな日本語が勉強できて、日本人との会話も広がり、コミュニケーションもスムースになると思います。

でも、今はまだ、おいしいものを食べた時、私は「やばい!」とは言えません。やっぱ、「おいしい」としか言えません。

ありがとうございました。

となのか」とひそかに思いました。

<ウィボウさんの声>

スピーチすることになって、原稿を作っていたがうまくできず少し不安でした。その時に 先生から「大事なことは順位とか賞ではなく、伝えたいことがみんなに伝わるほうが大事」 と言われました。僕は「コンテスト」という単語にとらわれすぎていました。先生に言わ れたことで不安がなくなり、そのまま自分の気持ちを素直に書くことができました。

アルバイトの休憩時間や登下校の時も頭のなかで話していました。僕は話すスピードが速いので、落ち着いて話すよう心がけていました。

スピーチは本番が始まるまで緊張していましたが、話す内容によってお客様が笑ったりうなずいたりしてくれていたのでだんだんと緊張しなくなりました。金賞をとれるなんて思っていなかったからそれが一番やばかったです。

7周生入学式が行われました

国際文化交流会終了後、10階に場所を移して7月生の 大学式が行われました。4月の入学式に出席できなかっ た学生を含め、総勢 30 名の学生が参加しました。

それぞれの民族衣装に着替えた学生は、緊張と嬉しさが 混じった表情をしていました。

食事と歓談を楽しんだ後、クラスごと壇上にあがり、

担任から一人ずつ名前を呼ばれ 紹介されました。クラスの代表 者がこれからの学校での目標を 元気よく話してくれました。ま たご来賓の方からもお祝いのお 言葉をいただきました。

式が進んでいくうちに緊張が ほどけてきた学生たちは、積極 的にいろいろな方と会話をした り、写真撮影をしたりしていま

2年生代表として新入 生にエールを送った E2 クラスのサンリン さん(下、左) インドネシアの民族 衣装で出席したアン ギタさん、スミルナさ ん(下、右)



した。とても良い交流の場となりました。その積極性を 強みにたくさんのことを経験し、学んでほしいと思います。

3月のクラス~227ラス

7月23日(土)に行われた国際文化交流会の会場にかかっていた吊り看板を御覧になっ た方も多いと思います。あの看板の制作はE2クラスの学生たちが担当しました。

学生たちは事前に振り分けされた担当箇所を書きました。字は誰かが大きすぎても小さす ぎてもダメ、バランスよく書かなくてはいけません。文字は失敗できないため、学生は職員 の指導のもと何度も何度も半紙で練習しました。

そしていよいよ本番。学生の顔は真剣そのものでした。緊張からか筆を持つ手が震えてい ましたが、遠目からでもはっきり見えるよう大きく大胆に書きあげました。

什上がりは上出来! E2 クラスのみんな、おつかれさま!

第19回国際文化交流会



字の大き さとバラ ンスは大 丈 夫 か な?

何度も何 度も練習 します。





ハイキングに行ってきました。

7月31日(日)に、学生同士の親睦 を深めるため山梨県にある三湖台と 鳴沢氷穴に行ってきました。

バスで西湖に到着し準備体操を終え、いざ登山開始。青々とした木々の中を30分ほど歩き、三湖台に到着。 三湖台では、写真を撮ったり景色を楽しんだりと思い思いの時間を過ごし

ました。この日は天気も良く眼下には西湖と青木ヶ原樹海、南方には富士山をみることができました。その後は鳴沢氷穴に行きました。夏なのに中は平均3℃とひんやりとしており、立派な氷柱や氷の壁を見ることができました。学生たちは目キラキラと輝かせながら、物珍しい氷柱をじっくりと観察していました。学生にとって今日が忘れられない日になったのではないでしょうか。





Bacomo

8月15日(月)、八幡神社の夏祭りがあり、今年も学生たちがお神輿に参加させていただきました。今年はミャンマー、ベトナム、インド、インドネシア、中国、ペルーの留学生たちが参加しました。学校で法被に着替え、神社へ向かい、5時半ごろから神事を行い、6時にお神輿が出発しました。今年は出発と同時に雨が降りだし、学生たちは雨の中お神輿を担ぎました。開始直後、学生たちはどぎまぎしていましたが、徐々に周りの熱気に押され、雨に負けない大きな声で「せいや!さあ!」とお神輿を担いでいました。悪天候の中でしたが、学生たちは地域の方々とも交流でき、良い思い出になったと思います。毎年このような機会を与えてくださる八幡町内会の皆様に感謝申し上がます。(吉岡)





7月11日から16日にかけて教育実習のため常葉大学よ り実習生が来校しました。授業見学、ドリル準備、学生と の交流を経て最終日に初級クラスの学生に対して模擬授 業を行いました。実習生の澤口さんは「教える立場は初め てで、自分自身のことで精一杯。反省の部分が多すぎまし た。初めからうまくいくとは思っていませんでしたが、課 題が残りました。時間配分や言葉の言い換え、ジェスチャ

一等改善できることはたくさんありました。学生 たちは積極的に質問してくれたりして救われた部 分もありました。」と話してくれました。授業だけ ではなく、行事の準備を通じて学生と交流もして くれました。常葉大学の皆様、学生に優しく接し てくださり感謝しております。

真剣に取り 組んでい



















8月26日(金)に、10月生の在留許可が下りました。6か国、計21名です。10月生の 入学式は 10月 29日(土)を予定しております。



·KYAW LIN AUNG

·YAMON PHUU

·NYAN ZAR

·SI THU

·MIN NI WAR THA

·MIN MIN HLA YEE



·BIRKATTA KRISHNA BAHADUR

·BOGATI SAGAR

·POKHAREL SUJAN

·BOHARA SAJANA

·BASNET SAPANA

SUNAR SUSHMA

·DULAL LAXAMN



·NGUYEN THANH TAM

·NGUYEN DUC ANH

THAI BINH MINH TRANG

·LE MINH HOANG



CHANG, CHIUNG-WEN



· LI CHONGLOU ·LIANG JIAYU



·ARVIN PATRIA MUDRANTA PUTRA

3SUMMER CAM

NPO グローバルハーモニー様主催の「ニコニコサマーキャンプ 2016」が8月13(土)、14 日(日)に行われ、本校から5名の学生が参加しました。川遊びや花火などをして夏を満喫 しました。今回、E2 クラスのスンさんにインタビューしましたのでご紹介します。



今年の夏休か、日本の家方安と大学生といっしょに 泊まるがい に参りDOCました。子どもたちと川でき方字んだり、言乱たりしました。昼食 のためれはサンターアルべいうミクレスーカレーを言見日日はからイケッ また。そのないスイカカツをしまけっしなじめてしたのですごくかも (3がたです。そしてタケで"3温泉へ行きました。そのないの移動 にバーベきューくたり業にい言葉を見るはりに1日がかわ りまた。つき、の日に未いは専月走しきて田んぼの中で歯をみかでき ました。雨も戸奉っていましたが山が見えて、川の音が聞てえて涼して 気持かよく、すことふるさとを思いたでしました。それから皆んな されへまれた言ってリネりました。 E2 クラス

ミソアウンスソ

自然たつぷりの中



<第13回 秋の文化祭>

*日時 2016年10月8日(土)

> ★展示部門 12:00~

★ステージ部門 12:30 開場/13:00 開演

15:45 終演予定

*場所 静岡市民文化会館 中ホール

クラス・個人発表、お国自慢等 *内容

入場無料です。ぜひご来場ください!!





TO TO THE STATE OF THE STATE OF

三好正克様

キッチン棚、ランチボックス

大切に使用させていただきます。ありがとうございまいた。

<編集後記>今年リオオリンピックが開催され、世界中が大熱狂しました。私も毎日のよう にテレビに張り付き日本人選手を応援しました。合計 41 個のメダルを獲得してくれました。 大健闘です。またパラリンピックも7日(現地)から開催されました。こちらも楽しみです。 10月8日(土)にはことば学院の文化祭が行われます。秋はことば学院が頑張る番です。学 生の頑張りを見に、静岡市民文化会館にいらしてください。(川勝)